

## 開催にあたって

東日本大震災から丸12年が経過しました。2019年、私たちは震災により中心市街地が壊滅的な被害を受け多くの方々が亡くなられた岩手県陸前高田の地から、鎮魂の祈りと未来への希望を届けるために『響け!希望のトランペット~未来に向けて届けよう!日本そして世界の被災地へ』と題したトランペットの演奏会を開催しました。その後2年間は、残念ながら新型コロナウイルス感染症の発生によりリモート演奏会での開催となりました。

そして、昨年、3年ぶりに陸前高田で開催しました。直前に新型コロナが急拡大し開催が危ぶまれましたが、演奏者の皆さんには感染予防をお願いし、サポートして下さった市民の皆さんに万全の感染対策を講じていただき、演奏会は無事に終わることができました。

3年ぶりの陸前高田での演奏会ということで、この日を待ちわびていらした演奏者の皆さんそして市民の皆さんの想いが一つになった素晴らしい演奏会になりました。

今年は、第1部で陸前高田市民吹奏楽団や氷上太鼓さんのステージ、第2部でトランペットの演奏です。陸前高田の市民の皆さんと全国から集まったトランペット奏者として紡ぐ演奏会となります。

気候変動に伴う災害や新型コロナという新たな“災害”、そしてトルコとシリアでは地震により5万人以上の方々が亡くなられています。亡くなられた方々への鎮魂の祈りと未来への希望、そして多くの命が奪われている戦いの地に一刻も早く平和が訪れるよう祈りを込めて、今年の「第5回響け!希望のトランペット」演奏会をお届けします。

実行委員会代表 西田邦昭

## 陸前高田の参加団体紹介

### 陸前高田市民吹奏楽団

陸前高田市で吹奏楽がしたい!そんな思いを持ったメンバーが集まり、平成29年に結成しました。年齢は10代から70代まで幅広く、経験値も様々です。昨年に続き今年も参加させてもらいます。皆さまの前で演奏できることを楽しみにしています。

### 氷上太鼓

あの日から12年が経ちました。氷上太鼓も被災し、尊い命が犠牲になりましたが、世界中の皆さまから数多くのご支援を受けて今日まで歩いて来られました。打ち手一同精一杯の演奏をお届けしますので、ぜひご覧ください。

### 音楽監督・指揮 すぎきみねお 杉木峯夫

富山市生まれ。東京藝術大学、パリ国立高等音楽院卒。リヨン管弦楽団、札幌交響楽団を経て母校教員。とやま賞、文化庁長官賞受賞。現在PMF組織委員会評議員、日本演奏連盟専務理事、日本トランペット協会会長、オホーツク紋別音楽セミナーディレクター、紀尾井ホール室内管弦楽団桂冠演奏家、愛知県立芸術大学講師、東京藝術大学名誉教授。

東日本大震災発生当時、私は東京藝術大学に勤務していました。すぐに学生達が、「私たちに何か出来ることはないでしょうか」と相談にきました。私は、音楽には困難な状況にある人々の心を癒し、励まし、勇気を与える力があると信じていますので、すぐに行動に移しました。東京台東区内で募金集めのロビーコンサート。5月に東京オペラシティでチャリティコンサート「故郷」を被災地出身等の演奏家と共に開催し、集まった募金で、被災地の小・中・高校に楽器を寄贈しました。7月に、岩手県大船渡港に停泊した飛鳥IIの船内で藝大生有志と共に演奏会を開催。その後も様々な支援活動に関わってきました。2019年から岩手県陸前高田での「響け!希望のトランペット」を開催しています。今年も全国から集まってくれるプロの演奏家やトランペット愛好家と共に鎮魂の祈りと未来への希望、そして平和への祈りを込めた演奏をお届けします。

主な出演者: 佐々木 駿 在原 豊 中澤孝之 伊藤由理枝 井上優佳 小田島 史 佐藤玲伊奈 ほか